

神栖町における有機ヒ素汚染源 調査についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、神栖町 環境課、日立造船(株)

掘削調査の状況について

前号(第2号)でご連絡しましたように、9月13日から作業を再開し、仮設物設置作業(仮囲いの設置 事務所の設置等)や鉛直磁気探査を進めてまいりました。

また、ボーリング調査により濃度の高いジフェニルアルシン酸が検出された掘削エリア南側の鉛直磁気探査を実施した期間(9月22日から28日)には、環境省、茨城県、神栖町の担当者が現場事務所に駐在しましたが、特に大きな問題はなく、順調に作業を実施しました。

諸般の事情により、敷地南側の土壌の搬入が遅れておりますが、ただいま作業が進められるよう、鋭意努力しているところです。

近隣の皆様には、引き続き調査にご理解、ご協力宜しくお願い申し上げます。

今後の作業予定

- ・ 仮設物設置作業(平成16年9月13日(月)～)

9月29日(水)～10月16日(土) 保管テント基礎工事

10月12日(火)～ 仮設テント基礎工事

- ・ 鉛直磁気探査作業(平成16年9月22日(水)～10月9日(土))

雨天の場合できませんので、若干作業が遅れることがあります。

- ・ 土留め圧入作業(平成16年10月19日(火)～)

敷地北側から、順次土留めを圧入していきます。

日曜、祝日(10/11)は作業を致しません。

前記の他、掘削現場周辺においてボーリング調査等の環境調査を別途行う予定です。



現場事務所の様子(9月22日撮影)

B地区の調査について

B地区(今回掘削調査を実施しているA地区から西方約1kmの地点)の調査に関しましては、8月31日から9月17日にかけて、汚染源の絞り込みのための追加のボーリング調査を実施しました。得られた試料は現在分析中です。今後の調査については、分析結果を基に、専門家の先生ともご相談して決めていくこととし、調査結果は適宜公表して参ります。

近隣の皆様には、引き続き調査にご理解、ご協力宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい

日立造船 現場事務所	090 - 3350 - 7679
環境省 環境リスク評価室	03 - 5521 - 8262 (http://www.env.go.jp)
茨城県 環境対策課	029 - 301 - 2966 (http://www.pref.ibaraki.jp)
神栖町 環境課	0299 - 90 - 1146 (http://business2.plala.or.jp/kamisu)